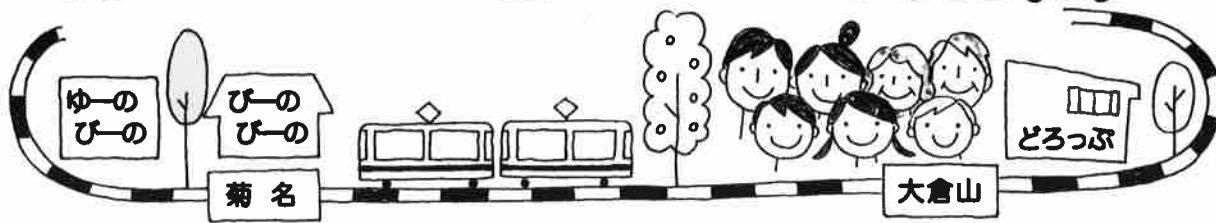




びーのびーの通信



出会いと別れの 3 月.. 今月は、新しいステージに向かって飛び立つインターンのお2人と、びーのびーのグループ保育「ゆーのびーの」からのメッセージをお届けします♪



インターンとして担当した“わくサポ事業”について思うこと

～玉川大学教育学部 4 年 佐々木優花・望月里美～



私たちは2年間で、インターンとしてわくサポ事業のサポーターとしての立場、事務局としての立場を経験しました。わくサポに参加した学生の中には、『友だちや周りのみんながやるからやる』という人も多かったと思います。私たち自身も、わくサポがどのような活動がよくわからず、インターンとして他の学生の疑問や困ったことに応えられるか不安でした。そういった気持ちで始まった活動が回数を重ねるうちに、学生から私たちに、「〇〇くんがね...」「一緒に〇〇に行ってるね」と話してくれるようになり、「わくサポ活動が楽しかった!」という声が多く聞かれるようになりました。

今年度は、「夏の活動は終わっても、家庭も学生も続けたい」という声が多く、夏の活動が相互にとって充実したものだったのだと感じ、こんなにも人の気持ちを変えてくれるわくサポ活動に携わることが出来てよかったと感じました。

現在、2012年度わくサポ活動の報告書を作成しています。わくサポで出会った子どもとの関わりをこれで終わりにするのではなく、大きくなっていく姿を保護者と一緒にこの先も見守らせていただきたいと強く感じています。この先、学生にとってわくサポが、一生付き合っていけるような素敵な出会いのきっかけになってほしいです! そして、様々な人の輪が広がっていくことを願っています。

私たち自身も家庭に入り、最初は緊張したけれど、子どもともお母さんともすぐ仲良くなることができ、わくサポで出会った子どもがきょうだいのような存在になっていました。また、我が家という安心感からなのか、いつも笑顔のお母さんからポツリポツリと我が子に対する育児への不安な声も聞きました。家族でもなんでもない学生の自分に話してくれることが嬉しく、力になりたいと思いました。子どものことを本当に大事に考えていることが伝わり、私たちの母親もこんな思いで育ててくれたのかなと嬉しくなりました。

1年目に比べると、2年目からは自分たちで考えてやることが多くなり、その分負担に感じることもありました。2人でわくサポのことを理解し、協力してやっていくことができました。報告書などの事務のことで、学生と家庭、スタッフとをつなげることが円滑に進められず課題が残りましたが、実際に家庭に入った立場から話をし、もっとお互いにとって充実したわくサポになるように考えていくことができ、学生の感じたことを率直にスタッフに伝えられたことは良かったと思います。

(注)わくわく子育てサポーター (通称:わくサポ)

わくサポとは...ちいさい子のいる家庭に学生が入って、ひろばや家庭、公園等で子どもと遊んだり、家事の手伝いなどをしながら関係性を築いていく活動です。今年度参加人数...家庭20世帯、学生38名(大学生37名、中学生1名)



「ゆーのびーの」終了についてのお知らせ



2008年4月から始まった菊名ひろばでのグループ保育「ゆーのびーの」はこの3月をもって終了することになりました。5年間たくさんの親子に関わることができ、子どもたちとスタッフ・親とが、ともに笑って、泣いて、喜びあって過ごした日々は何物にも代えがたい宝物です。本当にありがとうございました。

4月からは大倉山のどろっぴ近くに場所を移しまして、新しいグループ保育「まんまーる」を始めることとなりました。

◇「まんまーる」..火・木・金コース開催、定員各8名、対象:概ね2~3歳、料金:12,000 円/月

*詳細は事務局にお問い合わせください。(TEL045-540-7422)



「ゆーのびーの」同様応援していただきたく、よろしくお願いいたします。



(「ゆーのびーの」スタッフ一同)



ひろばの風景

お外で遊ぶ『お外でひろば』の行事が雨となり、室内遊びに変更。

その室内遊びに工作を取り入れ、なんとパーティ会場に…。

- 長い一本のセロテープに、切り紙をペタペタ貼るだけ。
- なんと楽しい、なんとカラフルでかわいい。親子で素敵な時間になりました。
- はさみでチョキチョキ、四角、三角、ハート型、電車型と好きな形に切り、ペタペタテープに貼る作業が、手作り満載で、ハッピーな作品になりました。
- 「また家でもやってみたい。」という声が多く、簡単に作れる手作りは本当にいいですね。ひろばにいつでも用意しているので、「テープペタペタってなあに？」と作りに来てね！ (スタッフ 1)



3月、巣立ちのとき ~子を思う母のあれこれ~

ひろばで遊ぶ日々もあとわずか。来月から幼稚園保育園に通う会員さんたちがいます。新しい門出を前に、送り出す母としては嬉しいばかりではなく、『うちの子ホントに大丈夫?』と思うこともあります。我が子を送り出す今の気持ちを聞いてみました。

会員 Aさん

入園を楽しみにしている。昨年引っ越してきたので、横浜の幼稚園を調べたり、少し大変だった。幼稚園には「何先生がいるのかなあ。」とつぶやいている。母の心配は今お友だちに手を出してしまうので、幼稚園にいつそれが出来ないか心配。(下の子が生まれたばかりのストレスか!?) 保育園に行っていたことがあるので、親と離れること自体はまったく心配していない。



会員 Sさん

今の心配はとにかく幼稚園から脱走しないかということ。くつを履いて遊ぶのもあまり好きではないので、脱いで外へ行ってしまうそう。うちの子は中での遊びよりは園庭で遊びたいタイプ。今までと違ってみんなで歌を歌ったりすることもあると思うが、一緒に歌えるか??

会員 Iさん

幼稚園の制服を気に入って着ています。早く行きたそう。母も早く幼稚園が始まってほっとしたい。下の妹もすでに幼稚園生気分でお兄ちゃんの日入園の時には隣りにちょこんと座って一緒に歌を歌ったりしていた。

会員 Kさん

縦割り保育の幼稚園に入園予定。お兄ちゃんが同じ幼稚園に行っているのが楽しみにしている様子。ただ、きょうだい卒園した後、園に行きたがらなくなったという話も聞くので、兄の卒園後のほうが少し心配。3人兄妹で一番下が1歳なので、上の子2人が幼稚園に行ったらとりあえずまずは断捨離したい~!

期待と不安は尽きませんが、最後は、きっと大丈夫! 来年の今頃は「そんなこともあったなあ。」と笑っていることでしょう。ひろばには2人目3人目の先輩ママがいます。困ったときは、そんな笑い話を聞きに、いつでもひろばに遊びに来てくださいね。

会員ママとボランティアのつぶやき

↓ひろばに関わる人たちが順番につぶやきます↓

昨年11月から親子ボランティアをしています。2人目が産まれてからてんやわんやの毎日、思い返してみるとなんとなく意識していたことは笑える子育てをしたいなということでした。楽しいことばかりではない、イライラすることもある中で自分の心に余裕を与えてくれるびーのびーの存在はとても大きくあります。これからもびーのびーのと一緒に親子共々成長していけたらいいなと思います。(親子ボラ 池田 知恵)



月	火	水	木	金	土
				1	2 10:00~14:00 開館
2月25日~3月1日 ひなまつりウィーク					
4	5	6 13時開館	7	8 おはなし会 11:00~	9
11 防災について 話そう 13:30~	12 子育て相談日 13:30~	13 スタッフミーティング の為1日休館	14 大きくなったね の会 11:00~	15	16 10:00~14:00 開館
18	19 赤ちゃん体操& お母さんのための ストレッチ 13:30~	20 春分の日	21	22	23
25	26	27 13時開館 お外でひろば 13:30~	28 ベビーマッサージ 10:30~	29 1日休館 (年度末休館日)	30

- 2月25日(月)~3月1日(金) ひなまつりウィーク (ひなまつりの簡単工作等。詳細はひろば掲示をご覧ください。)
- 8日(金) 11:00~ おはなし会
元気な子も集まれ!まずは気軽に参加してね。
- 11日(月) 13:30~ 防災について話そう
「被災地でのボランティア経験があるスタッフによる活動報告会」 予約:不要 参加費:無料
- 12日(火) 13:30~ 子育て相談日
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配なことを一緒に考えてくださいます。
- 14日(木) 11:00~ 大きくなったねの会
「今年一年でみんな大きくなったね。一緒にお祝いしましょう!」(申込・詳細はひろばにお問い合わせください。)
- 19日(火) 13:30~ 赤ちゃん体操&お母さんのためのストレッチ
赤ちゃんとうったりやさしく触れ合いながらの体操です。体操のあとはお母さんのためのリラックスタイムもありますよ。要:予約10組 参加費:一般500円、会員200円
- 27日(水) 13:30~ お外でひろば
(詳細はひろばにお問い合わせください。)
- 28日(木) 10:30~ ベビーマッサージ
女性鍼灸師の小林規智子先生によるオイルを使わないマッサージです。ママも赤ちゃんもゆったり気分になれますよ。要:予約10組 参加費:一般500円、会員200円

- ☆ 一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。
- ☆ 水曜日の開館時間は13:00~16:30です。
- ☆ 今月は14、28(木)午前に助産師がいます。お気軽にご相談を。

13日(水)はスタッフミーティングのため、また29日(金)は年度末休館日のため1日休館とさせていただきます。

『まるまるまるのほん』ポプラ社
エルヴァ・テュエ さく
たにかわしゅんたろう やく



「これはよむほんではありません。まるでいきっているような まるをつかってあそぶ まるつきりあたらしい あそびのほんです。」と裏表紙に書かれているように、あか あお きいろ 3色のまるがくりひろげる世界に、この本を開いた誰もが釘付けになることまちがいない!

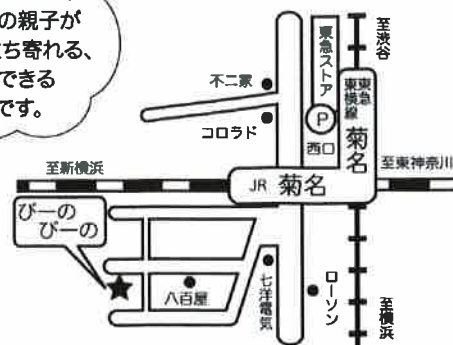
これはまた子どもに読み聞かせる本でもありません。この本の周りにいるおとな子どももいっしょに参加して楽しむ本です。まるをおしたり(クリックしたり)こすってみたり...さあ、まるはどうなるかな?あたたかな春の日差し降り注ぐ窓辺で、おやこであそんでみてはいかがでしょうか。

おやこの広場 びーのびーの ひろば利用案内

- ★横浜市補助事業「親と子のつどいの広場事業」
- ★主に0~3歳で未就学の子どもの対象です。(ひろば見学は初回のみ無料)
- ★きょうだい同時でひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
- ★ひろば利用料はびーのびーの運営、維持費として活用させていただきます。
- ★ひろばでの一時預かり...ひろば開館時間にひろば内の預かりを実施しています。
対象:6か月~3歳以下のびーのびーの会員(ひろば利用概ね5回以上)
※4歳以上の未就学児に関しましては、個別に相談ください。
定員:1日2組程度、一時預かり登録料500円、1時間500円、最長4時間まで。
その他詳細についてはひろばにお越しの際におたずねください。(登録可能日/月・水・金)

- 入会金.....1,000円
- 1回利用料.....300円/回
- 1ヶ月フリーパス...2,100円/月
- マタニティ利用料.....200円/回
- ピジター利用料.....500円/回
- 未就学児(年中・年長児に該当)...300円/回
- ※入会金は1家族初回のみ
- 開催日 月・火・木・金 9:00~16:00
水 13:00~16:30
第1・3土曜日 10:00~14:00
- 休館日 第1・3土曜日以外の土曜日・日曜日
祝日・年末年始・特別休館日

びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れる、ほっとできる場所です。



〒222-0021 横浜市港北区篠原北1-2-18
TEL: 045-439-7447 FAX: 045-439-7448

ゆーのびーの風景



天気予報では、「大雪になるかも」と言われていた日のこと。しばらく部屋でおとなしく(?)遊んでいましたが、我慢できなくなり、ほとんどの子どもたちが「ちょっと行ってくる!」と外へ飛び出しました。雪の中を傘やカッパで商店街を歩きまわり、ちゃっかり三輪車まで乗りだす始末。「寒いし風邪ひいちゃうよ〜!」と大人たちの声かけに「ちょっと濡れてるだけ大丈夫、大丈夫。」のたくましい返事。商店街の美容院のお兄さんは、店内から目を丸くして見ていました。

翌週、朝の雨をみんなのパワーで晴れに変えて、綱島のログハウス「モッキー」へ遠足に行ってきました。去年の春から『たくさん歩いて』『公園でたくさん遊んで』『電車に乗って』の経験が生かされているなあと感じることのできた遠足でした。

もうすぐゆーのびーのでの1年が終わります。可愛くて、「ぎゅーっ」としたくなる事がたくさんありました。「みんな、ありがとう。」
(スタッフ M)



カーゴのあそび場「ゆーのびー」

港北区地域子育て支援拠点 どろっぶ

港北区地域子育て支援拠点委託事業(2006年3月開設)

横浜子育てサポートシステム港北区支部事務局併設

開館: 火曜～土曜 9:30～16:00

休館日: 日曜・月曜・祝日・年末年始・特別休館日

登録料・利用料: 無料

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL: 045-540-7420 FAX: 045-540-7421

URL: <http://www.kohoku-drop.com/>

横浜子育てサポートシステム専用ダイヤル

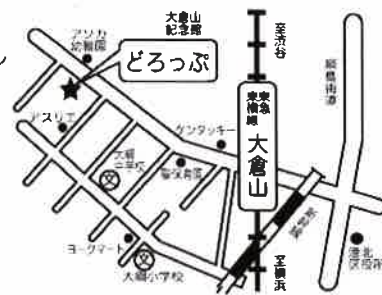
TEL: 045-547-6422

※月曜～土曜 9:00～17:00

アクセス: 東急東横線大倉山駅徒歩10分

または市営バス6・41系統「観音前」

下車すぐ



わくわく子育てサポーター

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し、乳幼児家庭のお手伝いに参加する活動

子育て関連情報誌の編集・制作・企画 ※

幼稚園・保育園ガイド(港北区および周辺地域の園情報を掲載)の発行(年1回)、他情報誌の発行

ウェブサイトの編集・制作・運営 ※

港北区社会福祉協議会委託事業 子育て情報サイト 港北区子育て応援マップ「ココマップ」の運営管理

トレッサ横浜ブログ制作 ※

(株)トヨタオートモールクリエイト業務委託事業 トレッサ横浜HP内「とれおんパーク」の記事を子育て世代の視点から制作

子育てタクシーサービス推進 ※

サンタクシー(株)との協働事業 地域の情報提供、利用者対応、研修協力などのコンサルティング業務

事務請負 ※

子どもと保育総合研究所の事務局業務 ※びーのびーの企画室担当

編集後記

何年ぶりの菊名ひろばだろー・・・? 地域再デビュー! のわたし・・・。
WAKUWAKU♪DOKIDOKI! どんな顔していたらいいの? 迷っている。
ある子に『ご飯の時は立ったらだめだよ』とか『ママはどこにいるの?』
とか聞かれ・・・そして、『パジャマで来ちゃったの?』と言われて・・・
わたしは『子ども』の顔をしていたのかなあ・・・。(し)

びーのびーの通信

No. 149

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
<編集> 今井幸子 白瀧宏子 高橋直子 戸松綾子
原美紀 牧谷泰子 山田弘美
<イラスト> 山田弘美 横山朋子 牧谷泰子

NO KEEPER 宣言
FLOWER WORKS

花 PLUS

☆一切冷蔵庫(キーパー、ストッカー)を置いてない花屋です。なので花持ちは抜群に良いです。
☆花束・アレンジメントはご予約が便利です。
(お電話にてご予約された方はお花10%増し)
色々面白い?ものが店内にありますので、是非ご来店なさってみてください。(マニア必見のレアおもちゃ等)
年中無休 月～土 10:00～20:00(状況により19:00)
日・祝 10:00～18:00

横浜市港北区大倉山2-7-48
TEL/FAX 045-541-1287
URL www.e-hanaplus.com
www.87plus.jp

大倉山駅より徒歩5分
アソカ幼稚園さん横
どろっぶ前

伝言板



1ポイント: 今年のスギ花粉は特に東北と関東北部
アゲバス ヒノキ花粉は中部地方で多い予想です。

よねもと耳鼻咽喉科

・・・ベビーカーでの来院可・・・

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00～1:00	○	○	休	○	○	○	休
PM 3:00～7:00	○	○	休	○	○	休	休

休診日 水曜日・日曜日・祝日・土曜日の午後

TEL 045-434-3347

〒222-0013 横浜市港北区錦が丘16-16 YKビル3F